

みやぎのだより

No. 140

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和6年5月25日

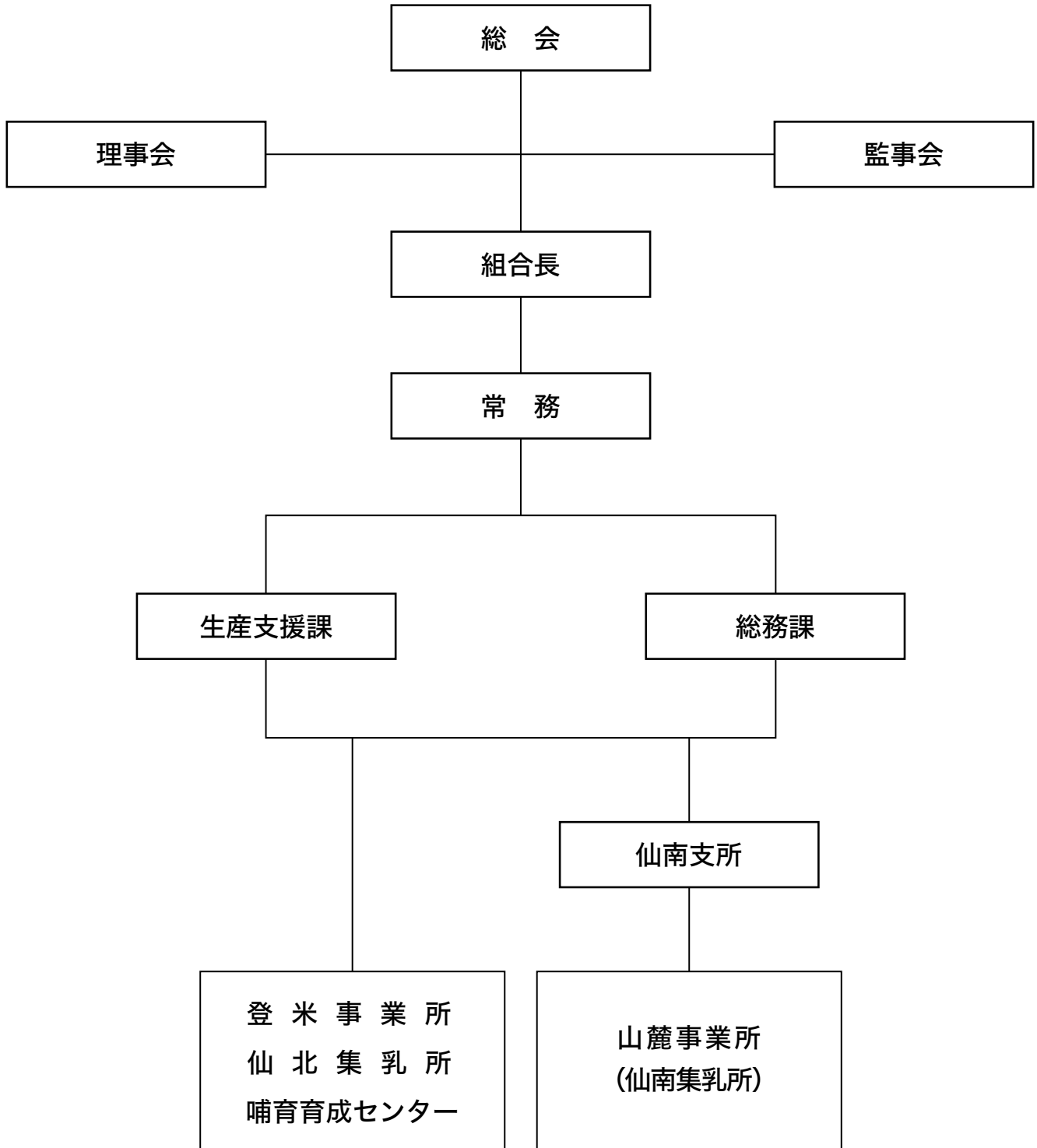


ミルクレディー

CONTENTS

組合機構図……………	1	令和5年度生乳生産状況について……………	7
職員配置図……………	2	飼料情勢……………	9
令和6年度 組合事業の内容について……………	3	人事のお知らせ……………	10
酪農後継者等育成支援……………	5	理事会通信……………	10
宮城県酪農協会酪農婦人研修会の開催……………	5	第75回通常総会・地区別説明会の開催について……………	11
仙台支部設立総会……………	6	編集後記……………	11
売りたいし、買いたいし……………	6		

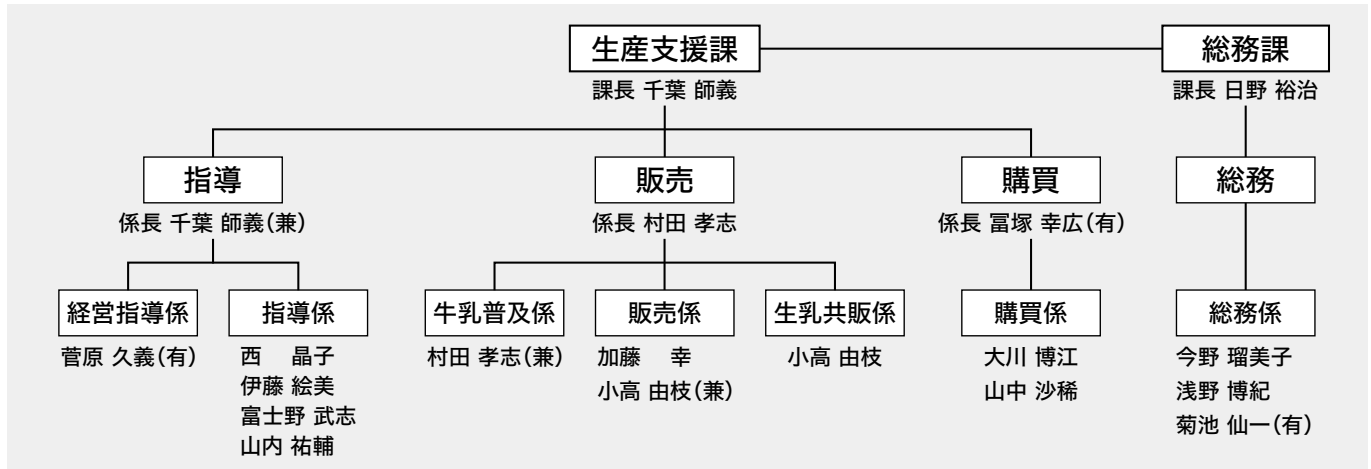
業務管理組織の合理化（課の統合）により4月1日から下記の配置となっております。



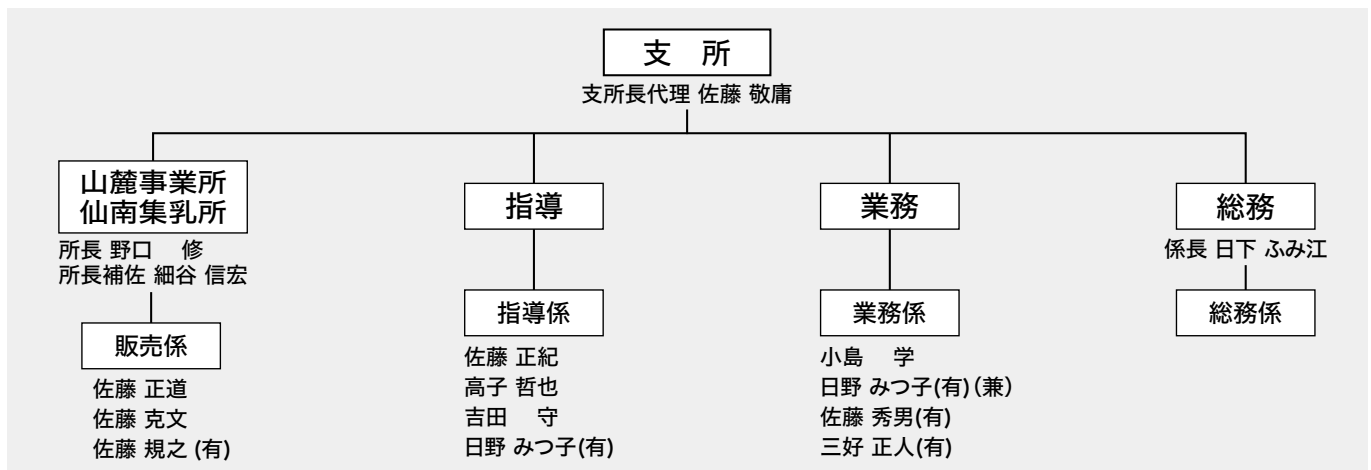
職員配置図 (正職員：30名 有期職員：12名)

総務課

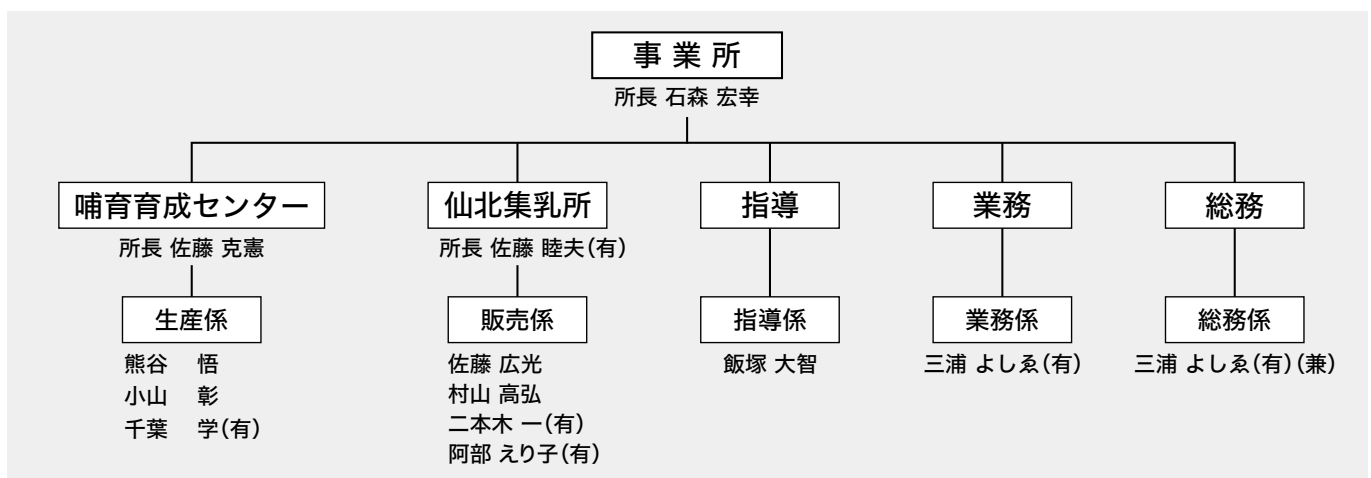
● 本所 (正職員：13名 有期職員：3名)



● 仙南支所 (正職員：10名 有期職員：4名)



● 登米事業所 (正職員：7名 有期職員：5名)



令和6年度組合事業の内容について

販売

● 令和6年度酪農経営支援対策事業【継続】

目的：配合飼料等生産資材の価格は円安の影響により高止まりとなっており、酪農経営は厳しい経営環境下であり、生産現場の危機的状況の中、組合員負担の一部を支援します。

内容：支援単価はkgあたり0.35円とし四半期毎に支払います。(令和5年度0.4円)

● 令和6年度良質乳生産対策奨励金交付事業【継続】

目的：消費者の「食の安全・安心」に対する関心の高まりから、組合員として良質乳生産が求められているため、良質乳生産確保のために奨励金交付事業を実施します。

内容：月2回(上旬・下旬)の配分検査において、基準値(脂肪率3.5%以上・無脂固形率8.4%以上・細菌数10万/ml未満・細胞数30万/ml未満)を年間通してクリアした組合員に対し、出荷乳量に応じて交付します。交付単価はkgあたり0.4円とし年度終了後に支払います。

● 乳質改善共励会

目的：消費者の牛乳乳製品を始めとした「食の安全・安心」に対する関心の高まりから、食品の安全確保に向けた取り組みが求められております。

こうした中、酪農業の発展と酪農経営の安定を図り、新鮮で良質な生乳を乳業者に供給すると共に、生乳の広域流通にも対応し得る乳質向上により、生乳の有利販売に繋げることを目的に共励会を実施します。

生乳の品質検査を行い品質優秀な生産者を表彰し、生乳品質の改善意欲の高揚を図るため、乳質改善共励会を実施します。

内容：本組合へ年間を通して生乳を出荷している生産者で、バルク乳(4月1日～3月31日までの12ヶ月間)の検査成績により採点します。4月から3月までの生乳検査成績24回に基づき、配点表による得点により審査。また、審査の結果、同点の場合には開催期間中の生乳出荷乳量の多い生産者を上位とします。

なお、下記に該当する生産者は審査対象外とします。

- 期間中に不合格(脂肪率3.5%未満、無脂固形率8.4%未満、細菌数10万以上、細胞数30万以上)の生乳があった生産者。
- 販売不可能乳等(廃棄事故)の発生があった生産者。生乳生産管理チェックシート記帳に係る不備があった生産者。
- 行政機関等より改善命令等があった生産者。牛舎環境の整理整頓がされていない生産者。

審査結果及び表彰：審査結果に基づく、表彰者・表彰は総会時に行います。

入賞者への褒章等：入賞者への褒章等については賞状・賞金等の授与を行います。

【入賞者への褒章等】

最優秀賞	1名	賞状・賞金 10万円
優秀賞	3名	賞状・賞金 7万円
優良賞	6名	賞状・賞金 5万円
努力賞		賞状・賞金 3万円

※努力賞は最優秀、優秀、優良賞以外の審査基準を年間通しクリアした生産者。

※賞金については、金額相当の購買品利用券を贈呈します。

購買

● 良質自給飼料生産確保対策(草地簡易更新事業)【継続】

目的：近年の猛暑、大雨、台風の自然災害の発生や、震災後の除染から数年経過しており裸地や雑草が増えている状況です。このことから良質な粗飼料の増産と確保、粗飼料基盤の強化を目的に事業を継続します。

内容：正組合員を対象に春と夏の2シーズンに簡易更新機の貸出を行います。
希望者が多い場合はまとまった面積のある方を優先します。
利用料は1ha当たり5,000円(税別)とします。

● 購買品季節の支援対策【継続】

目的：夏場の猛暑による乳量の減少や乳質の悪化、また、冬場の寒さによる子牛の体調管理や事故防止を目的に、その季節に役立つ資材を紹介、供給します。

内容：夏場…重曹、ビタミンミネラル剤等のキャンペーン(5月～9月)
冬場…子牛用防寒着等のキャンペーン(11月～12月)

● 配合飼料利用に対する支援【継続】

目的：配合飼料の利用量別に応じた奨励措置を行い、コスト削減による経営の安定を目的に支援します。

内容：組合から供給する乳配、育成、乾乳用配合の前月購入量に応じた奨励措置を行うものとします。

奨励単価(税別)	前月購入量	① 5 t～10 t未満	500円
		② 10 t～15 t未満	800円
		③ 15 t～25 t未満	1,000円
		④ 25 t以上	1,500円

指導

● 良質乳対策事業(バルク乳スクリーニング検査)の助成

目的：体細胞数による格差金が発生していることから、この現状を軽減するために自己の生乳を検査し、それに対応した乳房炎対策を行うことで安定した収入の確保の実現と良質乳の出荷を目的とします。

内容：年度内4回のバルク乳を採取し、検体を共済組合にてスクリーニング検査を実施します。
※1回当りの助成金額は1,000円とします。

● 乳房炎ワクチン接種の助成事業

目的：乳房炎は、乳牛の疾病の中で、酪農家に対し最も甚大な損失を与えている疾病であり、生乳生産上の最も大きな損耗要因となっています。このことから、乳房炎ワクチン接種を行うことにより乳質の向上と収益の向上に資することを目的とします。

内容：初妊牛への乳房炎ワクチン接種後、助成交付申請書等(初妊牛と乳房炎ワクチン購入が確認できる書類)を組合へ提出してください。
※1頭3回分、3,000円とします。

● 雌雄判別精液(Sort90)の助成事業

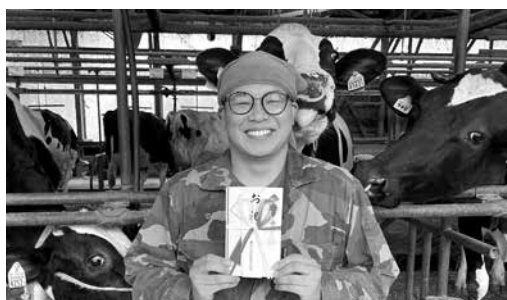
目的：雌雄判別精液を積極的に活用することで、乳用後継牛の確保に努めています。雌雄判別精液(Sort90)を授精した生産者へ助成することで乳用後継牛の確保と生産基盤の維持に資することを目的とします。

内容：自己所有の乳用種に判別精液(Sort90)を授精後、交付申請書と授精証明書の写しを組合へ提出してください。
但し、乳用牛長命連産性等向上緊急支援事業との重複はできません。
※1頭1回あたりの助成金額は4,000円とします。

※助成事業実施期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までです。

※毎月5日までに必要書類を組合へ提出願います。

本組合では、後継者就農促進支援として就農祝金を贈呈しております。
令和5年度に就農された方をご紹介します。



【蔵王支部 阿部 賢斗さん】
(組合員 阿部 賢一さん)



【蔵王支部 大森 勁諄さん】
(組合員 大宮 勉さん)



【加美支部 伊藤 蓮さん】
(組合員 伊藤 智之さん)



【登米支部 後藤 拓未さん】
(組合員 後藤 和仁さん)

宮城県酪農協会酪農婦人研修会の開催

総務課

3月12日に黒川郡大和町の「まほろばホール」において、酪農婦人および酪農乳業関係の女子社員並びに女子職員を対象とした「宮城県酪農協会令和5年度酪農婦人研修会」を開催し、みやぎの酪農協、宮城県酪農協、酪農乳業関係から総勢55名が出席しました。例年酪農女性の交流を目的に開催していましたが、新型コロナ禍で中止していたため、今回は4年ぶりの開催となりました。

研修会では、伊藤会長(みやぎの酪農協組合長)の挨拶と、(一社)全国酪農協会の山口推進部長より祝辞をいただいた後、ミヤギテレビの「OH! バンデス」で長年リポーターを務めている高橋佳生さん(シンガーソングライター)による「トーク&ライブ」と題した講演を行いました。

高橋さんは、東日本大震災後に各地を訪れ、いろいろな人達に励まされた話などを紹介したほか、有名な曲や自身のオリジナル曲をギターで弾き語りなどを含めて披露しました。参加者は「高橋さんのユーモアあふれるお話と歌声に心が響き、元気になりました」と語り、会場は大いに盛り上がりました。

婦人研修会の様子 ▶



仙台支部、名取支部、黒川支部では、組合員の減少や高齢化が進む中で、酪農生産基盤の強化と支部活動の充実を図る上で、支部の統合が必要と考え合同役員会で協議してきました。

4月9日に仙台市太白区「茂庭荘」にて、3支部合同での設立総会を開催しました。統合後の支部名称は仙台支部とし、支部長には高橋光浩氏が就任し、組合員15名となり、地域は、仙台市、利府町、松島町、亶理町、岩沼市、大衡村、大和町、大郷町から構成され活動することとなります。

情報交換や意見交換を通じ、経営の効率化などを推し進め、生産基盤の維持・拡大に向けての支援、組合員の相互の連携と親睦交流の事業の推進を図り、安心安全な良質乳の生乳生産に努めます。



売りたいし、買いたいし

【機 械】

機 械 名	コーンハーベスター
メーカー	STAR
型 式	MFH3200RC
価 格	要相談
仕 様	2条刈り
備 考	R4年まで使用、現物確認をお勧めします



機 械 名	ローダーバケット
メーカー	STAR
型 式	MLB2010
価 格	要相談
備 考	R4年まで使用、現物確認をお勧めします



機 械 名	バルククーラー
メーカー	オリオン
容 量	400ℓ
価 格	要相談



令和5年度生乳生産状況について

● 宮城県

宮城県の令和5年度の生乳生産状況は、需給緩和による生産抑制対策および夏の記録的な猛暑の影響に加え離農も例年以上に進行していることから、受託乳量は96,393ト、前年同期比92%の実績とまりました。また、出荷戸数は334戸と前年より24戸減少しました。

令和5年度 宮城県生乳受託販売実績

団体名	四半期別		令和5年度計	出荷戸数	前年比
	令和5年度計	前年比			
みやぎの酪農	58,910,114.0				92.1
全農宮城	13,720,990.0				91.9
宮城酪農	23,762,362.0				91.8
宮城県	96,393,466.0				92.0

令和5年度 宮城県生乳受託販売実績(四半期別)

(単位:ト、%)

団体名	四半期別			4月			5月			6月			第1四半期		
	四半期別	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比		
みやぎの酪農	5,192,197	202	92.3	5,287,329	202	91.2	5,034,344	201	92.1	15,513,870.0		93.8			
全農宮城	1,223,702	54	88.5	1,224,556	53	86.9	1,184,647	53	90.4	3,632,905.0		81.7			
宮城酪農	2,141,635	93	94.1	2,156,869	93	93.8	2,062,838	93	95.1	6,361,342.0		90.1			
宮城県	8,557,534	349	92.2	8,668,754	348	91.2	8,281,829	347	92.6	25,508,117.0		90.9			
団体名	四半期別			7月			8月			9月			第2四半期		
	四半期別	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比		
みやぎの酪農	5,119,695	201	93.3	4,644,728	200	86.7	4,603,809	200	89.9	14,368,232.0		92.2			
全農宮城	1,188,106	53	91.2	1,110,781	53	89.8	1,027,963	52	86.6	3,326,850.0		81.8			
宮城酪農	2,044,954	91	93.2	1,896,486	91	88.3	1,809,196	89	86.9	5,750,636.0		85.4			
宮城県	8,352,755	345	93.0	7,651,995	344	87.5	7,440,968	341	88.7	23,445,718.0		88.8			
団体名	四半期別			10月			11月			12月			第3四半期		
	四半期別	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比		
みやぎの酪農	4,845,461.0	199	90.5	4,608,829.0	199	91.6	4,775,541.0	197	91.1	14,229,831.0		90.6			
全農宮城	1,107,969.0	52	91.9	1,054,564.0	52	92.3	1,114,161.0	50	93.9	3,276,694.0		82.7			
宮城酪農	1,912,028.0	88	89.9	1,817,646.0	88	88.5	1,932,887.0	87	90.1	5,662,561.0		84.7			
宮城県	7,865,458.0	339	90.5	7,481,039.0	339	90.9	7,822,589.0	334	91.3	23,169,086.0		87.9			
団体名	四半期別			1月			2月			3月			第4四半期		
	四半期別	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比	出荷戸数	前年比		
みやぎの酪農	4,923,548.0	196	92.1	4,783,025.0	197	100.4	5,091,608.0	197	95.2	14,798,181.0		92.1			
全農宮城	1,156,557.0	50	95.8	1,125,214.0	50	101.2	1,202,770.0	50	96.4	3,484,541.0		86.0			
宮城酪農	1,986,056.0	86	91.1	1,914,467.0	86	96.0	2,087,300.0	87	94.5	5,987,823.0		89.6			
宮城県	8,066,161.0	332	92.3	7,822,706.0	333	99.4	8,381,678.0	334	95.2	24,270,545.0		90.6			

※小数点以下を四捨五入しておりますので、合計値が一致しないことがあります。

● 令和5年度年次別・月別支払乳価推移一覧(補給金・集送乳調整金を含む)

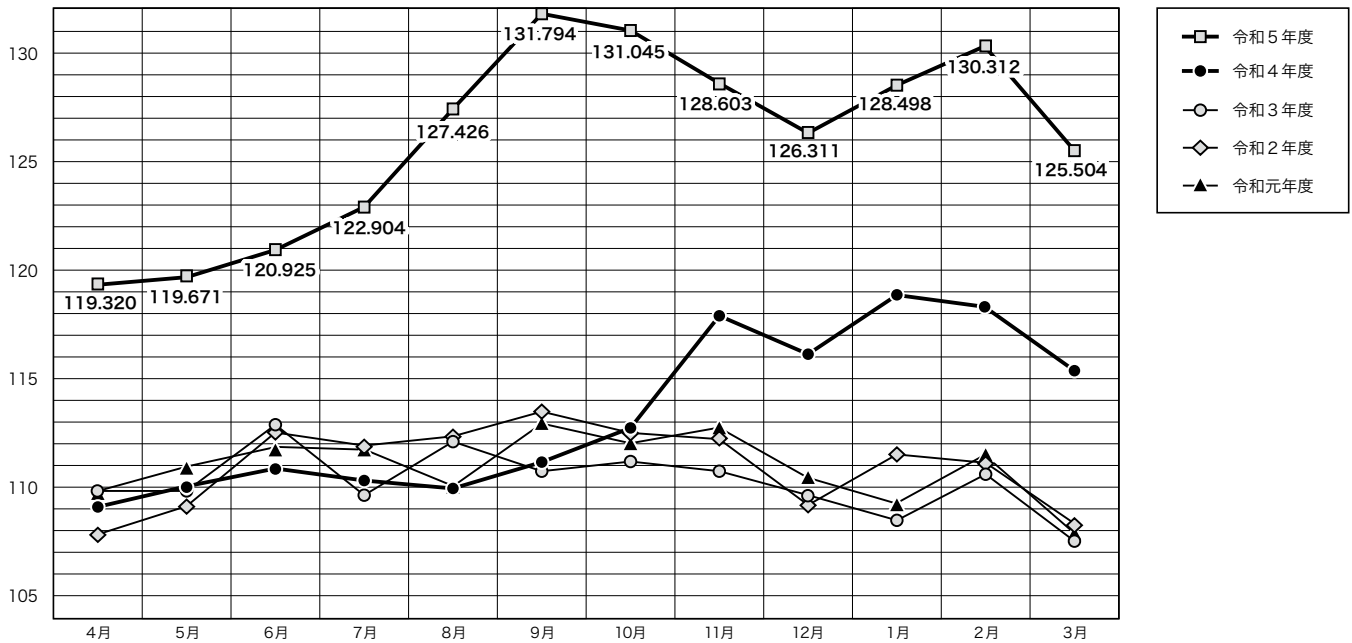
(単位:円/kg)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和5年度	119.320	119.671	120.925	122.904	127.426	131.794	131.045	128.603	126.311	128.498	130.312	125.504	126.026
令和4年度	109.084	109.997	110.856	110.335	109.931	111.213	112.678	117.884	116.123	118.848	118.305	115.362	113.385
令和3年度	109.846	109.811	112.834	109.626	112.073	110.824	111.105	110.655	109.599	108.469	110.563	107.484	110.241
令和2年度	107.822	109.121	112.471	111.912	112.340	113.452	112.498	112.208	109.173	111.505	111.119	108.218	110.987
令和元年度	109.834	110.957	111.852	111.725	110.046	112.928	112.019	112.741	110.437	109.246	111.480	107.871	110.928

※成分加算は含まない

みやぎの酪農乳価

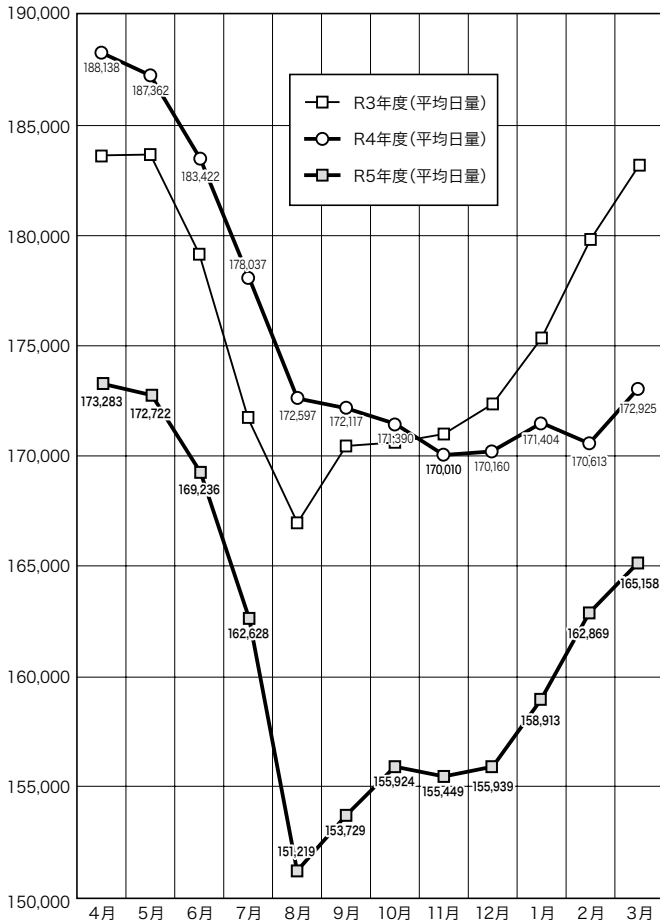
(円/kg)



● みやぎの酪農(バルク乳量)

みやぎの酪農乳量(平均日量)

生産量(kg)



令和5年度生乳生産実績(4月～3月 標準進捗率100%)

(単位:kg、%)

支部名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	21	8,456,864.5	8,668,531.7	97.56	8,540,424.5	99.02
蔵王支部	21	7,693,304.0	8,416,490.0	91.41	8,292,107.6	92.78
柴田支部	12	3,816,411.0	3,711,671.0	102.82	3,656,818.4	104.36
伊具支部	14	3,768,853.0	4,457,134.0	84.56	4,391,264.6	85.83
仙台支部	9	3,051,741.4	3,427,444.0	89.04	3,376,791.8	90.37
名取支部	3	489,559.0	653,990.0	74.86	644,325.1	75.98
黒川支部	4	479,695.0	782,064.0	61.34	770,506.3	62.26
大崎支部	16	3,085,623.0	3,213,734.0	96.01	3,166,240.1	97.45
遠田支部	12	8,785,542.0	9,854,156.0	89.16	9,708,527.1	90.49
加美支部	6	1,584,005.0	1,691,429.0	93.65	1,666,432.3	95.05
鳴子支部	6	1,552,200.0	1,731,724.0	89.63	1,706,131.9	90.98
栗原支部	26	5,536,014.0	5,752,727.0	96.23	5,667,710.8	97.68
登米支部	23	6,701,847.0	7,246,058.0	92.49	7,138,972.7	93.88
本吉支部	9	1,169,602.0	1,310,061.0	89.28	1,290,700.4	90.62
石巻支部	5	427,230.0	663,087.0	64.43	653,287.6	65.40
豊里支部	10	2,473,190.0	2,547,599.0	97.08	2,509,949.5	98.54
みやぎの酪農	197	59,071,680.9	64,127,899.7	92.12	63,180,190.7	93.50

※戸数は、3月現在の出荷戸数となります。

北米コンテナ船情勢

北米西海岸航路は乗継航路を含めて、主要な本船スケジュールの状況は好転していません。中国を発着する貨物量は旧正月の影響で減少し間引き運航をしたため、空コンテナが不足しており、ゴールデンウィーク需要に向けてさらに空コンテナ不足や船腹予約の難航する可能性があるため、注視が必要です。

パナマ運河では船舶数を制限しておりましたがパナマ運河庁は段階的に緩和する措置を発表しております。

輸入粗飼料

①ビートパルプ

主産地のノースダコタ州、ミネソタ州では3月に気温が低く、品質劣化により屋外保管がされていた原料が廃棄される可能性があり、生産量の減少が懸念されております。

②アルファルファ

(ワシントン産)

主産地コロンビアベースンでは、冷涼な気候が続いていますが、生育は順調で5月中旬から1番刈りの収穫が開始されます。23年産は上級品の発生が少なく価格が軟化したことから生産農家の作付け意欲は低下しておりますが、作付面積は前年と同水準となる見通しです。

(カリフォルニア産)

南部インペリアルバレーでは、降雨の影響で収穫作業に遅れが発生しております。この影響で中級品の発生が多くなり、輸出向けに向かず米国内の乳価も低迷していることで需要は停滞しております。インペリアルバレーの作付面積は145,569エーカーで前年比95%となっております。

③チモシー

(US産)

23年産の産地相場は22年産と比較すると下落しましたが、他の農産物の価格も低水準で推移していることから、主産地のワシントン州のコロンビアベースン及びエレンスバークの作付面積は前年並みになると予想されています。上級品の在庫はなく低級品の在庫は残っている状況です。

(カナダ産)

主産地アルバータ州中部クレモナ地区、南部レスブリッチ地区とも降雨が少なく温暖な気候が続いております。23年産は干ばつの影響でカナダ国内の需要も堅調に推移しましたが、暖冬の影響で採食量の増加も緩やかなため、引き合いは例年より少なく、輸出向け、国内向けの需要減退により作付面積は減少する見通しです。

④豪州産オーツヘイ

港湾労働者組合と港湾施設間での労使交渉は終了し豪州の各港は通常運転となっておりますが、スエズ運河近くの航海問題によりアジア各地の乗継港における遅延は続いております。

⑤クレイングラス

新穀の収穫作業は4月下旬より開始される見込みです。主産地カリフォルニア州南部インペリアルバレーでの3月時点での作付面積は22,033エーカーで前年比97%となっております。

豪州コンテナ船情勢

豪州では、高温が続き強風や山火事があり工場への原料草の搬入や出荷作業の遅れが発生しております。24年産の輸出業者と生産農家との仮契約交渉が進んでおりますが、作付け面積は昨年と同程度となることが見込まれております。輸出向けは韓国と台湾は安定しておりますが、中国向けは輸出認可が更新されてからは月を重ねることに増加傾向にあります。

区分	氏名	新所属／新役職	旧所属／旧役職
正職員	日野 裕治	総務課長	総務課長(兼)販売課長
正職員	千葉 師義	生産支援課長(兼)指導係長	登米事業所長
正職員	村田 孝志	生産支援課販売係長 (兼)牛乳普及係	購買課長
正職員	伊藤 絵美	生産支援課指導係	販売課牛乳普及係(兼) 販売係(兼)指導課指導係
正職員	富士野 武志	生産支援課指導係	購買課購買係
正職員	小高 由枝	生産支援課生乳共販係 (兼)販売係	販売課生乳共販係
正職員	石森 宏幸	登米事業所長	指導課長代理
正職員	村山 高弘	登米事業所仙北集乳所 販売係	指導課指導係長
有期職員	冨塚 幸広	生産支援課購買係長	総務課総務係長
有期職員	菅原 久義	生産支援課経営指導係	指導課指導係

理事会通信

【第12回理事会】

開催日 令和6年3月29日

- 付議事項 第1号議案 令和5年度決算基準(案)について
 第2号議案 総務委員会及び業務委員会からの答申について
 (令和6年度事業計画(案)について)
 第3号議案 職制規程の一部変更について
 第4号議案 令和6年度借入金の最高限度の決定について
 第5号議案 令和6年度貸付金の利率の最高限度の決定について
 第6号議案 令和6年度同一人に対する信用供与(資金の貸付額、初妊牛リースの額、畜産
 環境整備リースの間接リースの額及び畜産近代化リースの額の合計額)の最高
 限度額の決定について
 第7号議案 令和6年度の余裕金運用について
 第8号議案 建物(屋根)の修理について

【第1回理事会】

開催日 令和6年4月30日

- 付議事項 第1号議案 監事に提供する決算書類の承認について

下記の日程で開催いたしますので、多数のご出席をお願いいたします。

区 分	開 催 日 時	会 場	支 部 名
地 区 別 説 明 会	令和6年6月12日(水) 午前10時30分	大崎市田尻 【大崎市田尻文化センター】	大崎、遠田、 加美、鳴子、栗原
	令和6年6月13日(木) 午前10時30分	登米市中田町 【登米市中田農村環境改善センター】	登米、本吉、 石巻、豊里
	令和6年6月14日(金) 午前10時30分	刈田郡蔵王町 【蔵王町ふるさと文化会館】 (ございんホール)	白石・七ヶ宿、 蔵王、柴田、 伊具、仙台
通常総会	令和6年6月26日(水) 午前10時30分	大崎市古川 【大崎生涯学習センター】 (パレットおおさき)	



[編集後記]

今年の夏も厳しい暑さが予想されており、去年を上回る暑さになる可能性があるとされています。ちなみに去年は年間の4割が夏日だったそうです。

暑さ対策の一つとして、つる性の植物を植えるグリーンカーテンがあります。ゴーヤなどの野菜を植えれば、花や葉の鑑賞の他に食べる楽しみも増えます。我が家では、今年、初めてグリーンカーテンに挑戦しました。ゴーヤを植えたのですが、無事に収穫までできるのか不安でいっぱいです。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)